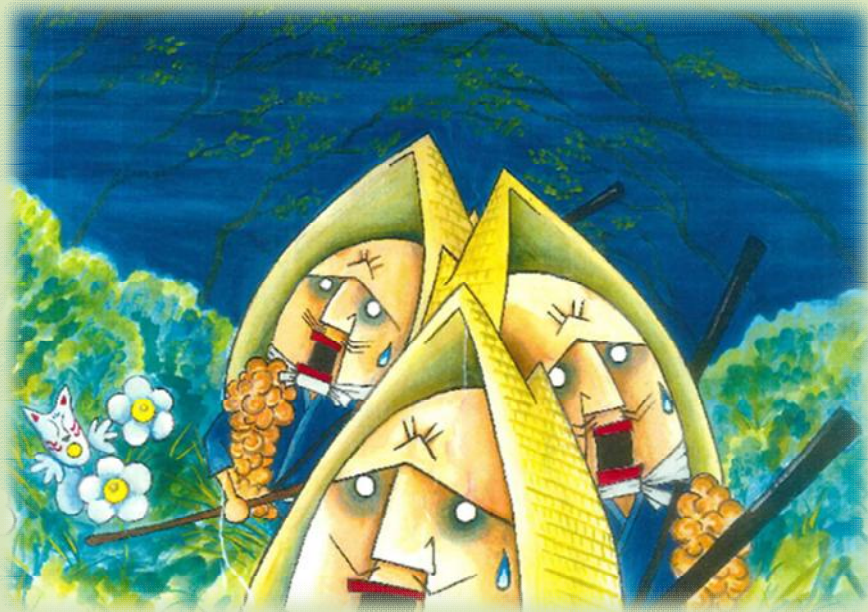




茨城童子がやってきて食べられてしまうよ…
紙芝居絵『龍神山の鬼-茨城童子-』より



性悪る狐め！かならず見つけてやっからな…
紙芝居絵『新池の性悪る狐』より

令和8年 **4月8日**(水)~**7月5日**(日)

◆展示解説

4月18日(土) **10時30分**から

申し込み不要。直接ふるさと歴史館にお集まりください。

入館無料

開館時間 10:00~16:30

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

石岡市立ふるさと歴史館

石岡市総社1-2-10 石岡小学校敷地内 電話 0299-23-2398

ふるさと歴史館 第44回企画展

石岡の **昔話** を **掘る** 其ノ二

むかし ばなし

ほ

— 出役！昔話の妖怪たち —

石岡の昔話を掘る其ノ二

― 出没！昔話の妖怪たち ―



『長楽寺の天狗』の舞台 長楽寺参道



『小倉川の河童とカピタリ餅』の舞台
柿岡館集落を流れる小倉川

「歴史の里 いしおか」にも…

鬼・天狗・河童などが登場する数多くの昔話が語り継がれています。

数ある石岡の昔話の中から、今回3回目となる昔話シリーズは、人と妖怪とのかかわりという内容の昔話を取り上げました。人と妖怪との出遭いにどんな物語があったのか、その話の時代背景や舞台となる地域や史跡に関連する資料パネルや写真、実物資料を通して探っていきます。

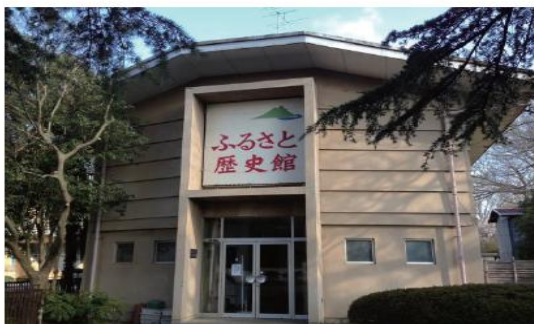
また、石岡市「ふるさと学習」低学年授業「昔話の紙芝居で自分の地域を知ろう」で活用している作家先生たちの紙芝居絵作品を併せて展示します。作品を通して、石岡に伝わる昔話を身近に感じていただけたら幸いです。

【紹介する昔話】

- ・災厄をもたらす魔の象徴 鬼 『龍神山の鬼 茨城童子』(村上染谷地区)
- ・荒々しい神の化身が鬼の姿に 雷神 『東大橋の雷棒』(東大橋地区)
- ・深山に棲む神通自在の山の怪 天狗 『長楽寺の天狗』(葦穂龍明地区)
- ・水神のお使い、あるいは水辺に出没する水難の元凶 河童
『小倉川の河童とカピタリ餅』(柿岡館地区)
- ・稲荷神のお使い、あるいは人間を幻惑させるあやかし 妖狐
『新池の性悪る狐』(兵崎南台地区)



小川芋銭筆『カッパと草馬』部分 ▶



石岡市立ふるさと歴史館

開館時間 午前10時～午後4時30分
 休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）
 交通 JR常磐線石岡駅西口より徒歩約12分
 駐車場あり
 住所 石岡市総社1-2-10 石岡小学校敷地内
 電話 0299-23-2398

